2023年度　日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
ほねと筋肉１											
対象	１年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	有山敦士			実務経験	有	職種	柔道整復師（接骨院にて勤務経験あり）				

授業概要

体の各部位について幼児や老人にも理解しやすく説明できる知識を学びます。

到達目標

全身の骨格、筋の構造を三次元的に理解し、骨と骨との連結（関節）の構造と機能、それらが構成する運動器の全体構造とそれらの立体的な構成、骨格筋の起始、停止、支配神経および作用を理解し説明できるようにする。また、骨の生理的機能や筋の生理的機能を理解し、柔道整復師の業務で要求されるレベルで説明できるようになることを到達目標とする。

授業方法

全身の運動器について、骨構造、骨格筋の配置、起始、停止、作用を正確に理解し、関節がどのような構造を持ちどのような作用があるのかを具体的に理解できるよう、授業を進める。併せて骨格筋の支配神経、関節機能の調節機構及び関節損傷について理解を深める。

成績評価方法

定期試験による評価

履修上の注意

医療人としてのキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。また、授業時数の４分の３以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

医歯薬出版解剖学改訂第2版－社団法人　全国柔道整復学校協会　監修－に準拠する。

回数	授業計画
第1回	骨の構造①
第2回	骨の構造②
第3回	骨の構造③

2023年度　日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
ほねと筋肉１	
第4回	骨の連結
第5回	関節の構造と種類①
第6回	関節の構造と種類②
第7回	骨と筋①
第8回	前半振り返り
第9回	骨と筋②
第10回	骨と筋③
第11回	骨と筋④
第12回	骨と筋⑤
第13回	骨と筋⑥
第14回	後半振り返り
第15回	まとめ